

会 議 録

会議の名称	平成30年度 和泉市男女共同参画審議会
開催日時	平成30年 7月3日（火） 午前10時から午前11時50分まで
開催場所	和泉市コミュニティセンター4階中集会室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画審議会委員 山下委員、松田委員、佐藤委員、小林委員、有里委員、松井委員、森委員、大平委員、染道委員、鈴木委員 ・ 事務局 土本（総務部長）、山野（人権・男女参画室長兼男女共同参画担当課長）、逢野（人権・男女参画室男女共同参画担当次長）、坂口（男女共同参画担当総括主幹）、北橋（男女共同参画担当総括主査）
会議の議題	<ol style="list-style-type: none"> (1) 開会 (2) 市長挨拶 (3) 会長、副会長の選出 (4) 「第3期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）」及び「和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV防止基本計画）」に係る平成29年度推進状況について (5) 「第3期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）」及び「和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV防止基本計画）」に係る平成30年度事業予定について (6) その他
会議の要旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長に山下委員、副会長に松田委員を選任した。 ・ 第3期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）及び、和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV防止基本計画）に係る平成29年度事業推進状況報告及び平成30年度事業予定等について審議をおこなった。
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input checked="" type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他（ ）
その他の必要事項	会議：公開 傍聴者なし

審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

【事務局】

開会

市長挨拶

委嘱状交付

委員紹介

会長、副会長の選出（会長に山下委員、副会長に松田委員を選出）

会長挨拶

職員の紹介

【議長】

審議に入る前に、議事録作成について説明します。議事録は和泉市審議会等の設置及び運営に関する規則に基づき、公開となっております。議事録（案）ができましたら確認していただき、その上で取りまとめは会長に一任させて頂くことで、ご了承いただいてもよろしいでしょうか。

【委員一同】

異議なし

【議長】

では次第に従って進めます。まず、案件（1）「第3期和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）及び和泉市配偶者からの暴力防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV防止基本計画）」に係る平成29年度の推進状況について事務局より報告願います。

【事務局】

案件（1）について報告

【議長】

只今の報告について、御意見・ご質問等ございませんか。

【委員】

各事業の男女共同参画の視点について説明してください。

【事務局】

報告書のページを開いていただくと計画の体系があります。基本目標が大きな括りとなり、施策の方向に記載されていることが男女共同参画の視点と考えております。この施策に沿って事業を進めています。

【委員】

事前に配布いただいた質問に対する回答にたいして、審議会等に対する女性の参画について、これは是非とも広げていただきたいと思います。資料3女性委員登用状況一覧で特に公民協働推進室にかかる防災会議等、女性委員の登用が少ないと思います。是非とも女性の審議会委員を広げる仕組みを作って

いただきたい。仕組みがないと増えないと思います、ルワンダなど女性議員が半数となっていて、世界で1番女性議員が高いのですが、パーセントの半分は女性にと決めて、新しい国づくりを進めましょうということです。女性を増やす仕組み作り、枠作りを審議会の方でも考えていただけないか、そういう方向で進めていただけないかと思います。

【委員】

委員がおっしゃるとおり、やはり仕組み作りから入らないと、自然に女性が増えるのを待つだけでは、叶わないのではないかと思います。審議会においても、市役所の組織においても、女性を登用し、女性を役職に就ける場合において、経験がないとかではなく、経験と言うのは、立った立場に付いてくるものという意見もあります。その立場に立つことにより、学び、自分を育てることにより、社会に役に立つ、社会を変えていくというようなことです。与えられなければ学ぶ機会も無く、社会の仕組みが変わらなければ、結局、何も変わらないと思います。

また、1点お伺いいたします。資料3女性委員登用状況一覧での新病院計画室の評価委員会ですが、なぜ女性が入らなかったのでしょうか。新病院はこれから和泉市の健康面で担っていかなければならない機関ですが、そこでなぜ女性の登用が無かったのかお伺いします。

【事務局】

活動指標を念頭に置きながら、関係部署と事前協議を行い目標値に向けて協議を行っているところですが、当該委員会は事前協議においても女性委員登用について協議を行って参りましたが、今回は女性委員の登用がされませんでした。今後も引き続き委員の登用につきましては、審議会でもいただいたご意見等も踏まえ、進めて参りたいと考えております。

【委員】

仕組み作りは賛成です。今年新たに設置された審議会等がありますが、これについていい機会なので、新たに設置された審議会等には3分の1は女性で選出してくださいと、割と言いやすいのではないかと思います。新たに設置された審議会等の登用率が低いのは非常に残念です。おそらく2年間の任期だと思います。目標値40パーセントと掲げていますが、例えば、登用率が低い審議会等については、先ず、次の任期の見直しの時に3分の1は女性で選出するという仕組み作りは可能ですか。

【事務局】

事前協議では足りないというご意見だと存じますが、審議会等に係る要綱等の中で、あて職等もございますので、庁内の中で調整が必要ではないかと考えております。他市事例も参考にしながら、そのような根本的なところから関係各課と協議していかなければならないと考えております。その進め方については先行市を調査し、参考にさせていただきながら進めていきたいと考えております。

【委員】

資料3は49の審議会等が記載されていますが、平成29年4月1日現在で記載されています。例えば2年が任期の場合、平成30年度末には、改選されるということです。そこで伺いたいのですが、平成29年4月1日現在で記載されている49の審議会のうち新たに設置された審議会はどれとどれなのでしょう。

【事務局】

毎年、4月1日現在で設置している審議会等についての調査をし、登用率を算出しております、どの審議会等が平成29年度4月1日現在で新たに設置されたかという分析はしておりません。

【委員】

分かりました。では今後新規に設置される審議会等について、規則や要綱が制定されていると思うのですが、その中に、先ほどの委員のご意見があったように、女性が例えば3分の1登用するというような内容を盛り込むことはできるのでしょうか。

【事務局】

新規に設置する審議会等について、規則や要綱を新たに制定する場合は可能かと考えます。

【委員】

2年で任期満了であれば、次の改選の時は改定のきっかけにはなるのではないのでしょうか。

【事務局】

和泉市の総合計画を基に男女共同参画行動計画は位置づけられており、今後、新規の審議会等の設置においては、もちろんこの計画に基づき事業を行っていただくこととなります。男女共同参画担当においても十分に発信していき、審議会等設置においては事前協議を通じて目標値に向け、強く求めていきたいと考えております。

【委員】

例えば公民協働推進室の自治推進審議会は女性の登用が13分の3なのですが、発足時はもう少し女性の登用がされていたと思います。

【事務局】

起算日が平成29年4月1日となっており、選任された委員の中では充て職で選任された委員がいる場合、異動により前任者と性別が違う方が後任になられた場合は、女性委員の参画率が変ることがあります。

【委員】

充て職に対する考え方ですが、充て職といえば、代表の方、または副代表の方となってしまいます。そうなるとうちでも男性が多くなってしまいます。代表、副代表に拘らず、女性の推薦をお願いし、女性の参画率が増えた例もあります。事前協議される時は、例に挙げたように女性の推薦依頼をされていますか。

【事務局】

事前協議の時もそうですが、各部署が各団体に依頼をする時は、本市における女性登用推進の趣旨に則り、依頼文でも女性の推薦を積極的に依頼する等、男女共同参画担当から全部署に依頼をしております。

【委員】

和泉市男女共同参画行動計画書21ページにある「女性が地域活動の役割に推薦されたらどうするか」

というアンケートに対する結果が掲載されています。断るという回答が多く、その理由が、「家事・育児・介護に支障がでるから」、「帰りが遅くなるから」、「経験が少ないから」などが挙げられています。

地域活動の場においても女性の参画についての意識啓発を行い、また、仕組み作りをして、女性が参画しやすいように進めていただく役割を男女共同参画担当に担っていただきたいと思います。

【委員】

委員の発言に関連し、審議会によっては自治会の方が選任されることが多いと思います。そうすると女性の自治会長が少ない。先ほどのアンケート結果が関連していると思います。

ある地方の都市では、やはり古い体質であったのですが、数年前から「自治会の会長には女性を」という運動を市全体で取り組むということがありました。なかなか難しいところはあると思いますが、やはり、市全体として「自治会の会長には女性を」という運動を進めていくということも必要ではないかと思います。働きかけをしていただければと思います。

【委員】

今の審議会の女性委員参画に関してマイノリティの女性、いろんな複合的に課題を持つ方々が参画できる審議会、そういう視点も必要だと考えますので、マイノリティの方に対する配慮等も考えていただきたいと思います。

【委員】

公募だと論文を書くことがあります。文書を書くことが苦ではない方は応募しやすいと思いますが、そうでない方もいます。ハードルを低くして、人それぞれが今まで培ってきたキャリアや地域活動実績等を見て選考する手法は可能ですか。

【事務局】

委員のご意見、他市の状況等踏まえまして進めて参りたいと考えております。

【委員】

資料1の33ページ事業番号23で男性学講座がある。「男性のためのライフアップセミナー ワーク・ライフ・バランスにトライ」とあります。これの実績について男女共同参画の視点を教えてください。

自己評価としては「男女共同参画の視点をしっかりもって取り組むことができた。」となっていますが。

【事務局】

ワーク・ライフ・バランスは、ライフステージがそれぞれ違うと思うのですが、本講座のターゲットは30代40代の方々とさせていただいております。仕事中心で生活をされ、家庭生活や趣味の時間の確保がなかなかできず、一番残業が多い年代と考えております。その年代の方々に、ワーク・ライフ・バランスに取り組むきっかけとなればとの観点を含ませ実施したものです。

【委員】

2ページ3ページ、の評価の表記の仕方なのですが、これは年度単位のグラフです。

昨年度のグラフと比較したのですが、「進まなかった」の評価が若干減少しています。ただ、「進んだ」などの前向きな評価が減少しています。これは、前年度は「進んだ」で、今年とは昨年度との対比で「現状維持」と、全体的に経年で見ると取組は「進んでいる」と評価ができます。第3期オアシスプランは、

経年で進行管理していくのが基本で、できましたら評価の部分も昨年度とどうだったのか経年比較できれば、全体に年々上がってきているのか、下がっているのか、見えやすい。できるだけ可視化できればと思います。

【事務局】

委員ご指摘のとおり、可視化できるよう改善したいと存じます。

【議長】

それでは次の案件に進みます。

案件（2）「第3 和泉市男女共同参画行動計画（オアシスプラン）」及び「和泉市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画（DV 防止基本計画）」に係る平成30年度事業予定について、事務局より説明願います。

【事務局】

案件（2）について報告

【議長】

只今の報告について、御意見・ご質問等ございませんか。

【委員】

DV 防止についてはさまざまな施策があり、若年層への取組として桃山学院大学と連携していますが、市としては小学校、中学校への取組として、SNS の適切な取扱等の教育をされていると思います。今後における取組を教えてください。

【事務局】

資料1の19ページに、携帯等によるトラブルに巻き込まれないようにするための教育についての指示を行ったと実績が記載されています。デートDV防止につきましても教育委員会と連携をとりながらデートDV防止について努めたいと考えます。

【委員】

実績を拝見すると、指示をしたと記載されています。そしてその自己評価が「男女共同参画の視点を持って取り組むことができた」とありますが、指示をするだけではなく、もう少しアクティブに動いてほしいと思います。デートDV防止については、18歳未満を対象にしても積極的に行っていただきたいです。

【委員】

桃山学院大学と連携で非常に成果があることについては評価ができます。小学校、中学校の実績も一定評価ができます。しかし、間の高校生がすぼっと抜けています。高校生をターゲットにした取組は何かしていますか。

【事務局】

桃山学院大学で実施させていただいていますが、この時に市内高校へご案内は送付しております。現在は、そこまでの取組となっていますが、今後、委員ご指摘も踏まえ、市内高校へのデートDVにつ

いての啓発も考えてまいります。

【委員】

行動計画では女性の参画の割合の成果指標の設定がされていますが、例えば保育所の関係で、男性の保育士も増えてきています。更衣室やトイレの問題です。昔は保育士は女性が多く、建物も男性の保育士への配慮という想定がなく、非常に困っています。ハード面なのですぐには難しいですが、まずはチェックしていただき、工夫できるところがあれば男女共同参画という視点で施策を実施していただきたいです。

【委員】

セクシュアル・ハラスメントの件で、資料2では5ページに、市内各学校園で研修会を実施していると記載されていますが、市内企業に向けての働きかけは何かされていますか。

【事務局】

今年度は企業向けとして、商工会議所及びまちづくり協議会と連携し、ハラスメント研修を実施する予定でございます。

また相談窓口の周知については、市HPへの掲載、また、市労働政策担当とも連携をとり窓口の周知に努めているところでございます。

【委員】

最近、政治状況をみてもハラスメントで問題がでていきますので、本市議会へハラスメント防止についてのアプローチもしていただきたいと思います。

【委員】

校区会や自治会では女性の参加は少ないです。

会館の掃除等は参加してくれますが、役員会となると女性の参加がない状態です。これについて、委員皆様のご意見をお伺いしたいです。

【委員】

自治会は難しいと思います。住んでいる地元には秋祭りがありやはり会長は男性です。自治会長を中心に祭りを盛り上げる風潮、男性で、地域のことをよく知っている、それが普通といった感じです。ですから女性が長となる地域は、秋祭りが無い等の限定された地域になってしまう感じがします。

女性の自治会長を選出するにはある程度地域性をチェックし、働きかけを行うということが必要なのかなとも思います。

【委員】

地域性によってはそれでもなかなか女性の参画が進まないところもあります。

【委員】

第3次の地域福祉計画が策定されますが、仕組みづくりという視点からも、地域福祉計画でもこの課題についてもしっかり位置付けていただきたいです。行動につなげるには非常に難しいことかもしれませんが、重要なことなので計画という柱にしっかり位置づけてほしいと思います。

担当部署にはこの意見をしっかり反映していただきたいと思います。

【委員】

この報告書を拝見し、可視化ができていて、しっかり事業内容や実績を理解することができました。平成30年度の事業予定を見ても、「いつてみたいな」と思う講座もたくさん掲載されていました。気になるのがモアいずみの認知度が、平成25年度で15.4%、この数字を10年かけて50%にするということです。こんなにいい講座をいろいろ実施しています。拠点地として認知してもらえる工夫は更にしてほしいと思います。

【委員】

モアいずみは和泉中央にあります。和泉市でも北部は和泉中央へのアクセスがバスを乗り継がなくてはならないのでなかなか行きづらい状態があります。

これから更に高齢化が進む中、和泉中央へのアクセスについては一つ課題になるのではないかと思います。

【事務局】

認知度を上げるためにはモアいずみで講座を行うことは最も重要なことかと存じますが、北部リージョンセンター、南部リージョンセンター、和泉市コミュニティセンター等を会場とし、出前講座として実施し、各会場におけるモアいずみの周知に努めて参りたいと考えます。

【委員】

講座のチラシなどに、モアいずみの情報は記載されていますか。モアいずみは、男女共同参画の拠点のセンターですという趣旨を掲載し、まずは市民に知っていただく。知っていただいたとしてもアクセスの利便性で利用していただくのは難しい等の問題はあるかと思いますが、先ず、モアいずみを知っていただいて、出前講座も実施しますよということの周知につながれば、市全体に広がり認知度も上がっていくのではないかと思います。

【事務局】

講座のチラシには、「モアいずみ（和泉市男女共同参画センター）」と記載はしております。また、月刊誌として「モアいずみ通信」でも掲載しております。委員のご意見を踏まえ、認知度の向上に努めて参ります。

【委員】

モアいずみで実施した講座も北部や南部リージョンセンターで出前講座として実施してもいいのではないかと思います。

【委員】

LGBTについては主に男女共同参画担当が施策を実施していますか。

【事務局】

人権・男女参画室には人権国際担当もございまして、人権の施策としても実施しております。男女共同参画担当と協働で事業実施している事業もあり、今後も柔軟に事業実施をして参りたいと考えます。

【議長】

次回平成31年度審議会のスケジュールについて、事務局より説明願います。

【事務局】

次回平成31年度審議会スケジュールについて説明

【議長】

只今の説明について、ご意見ございませんか。

ないようでしたら、これで本日の議事はすべて終了ということにさせていただきます。今日の議事は以上です。

【事務局】

議長、議事進行、どうもありがとうございました。また、委員の皆様には、貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。本日は、これで会議を終了したいと思います。どうも、ありがとうございました。